

# 臨床研究センター 産学連携推進部 医工連携室 上級研究員（任期付常勤職員） 募集

## 【募集背景】

2025年4月、国立感染症研究所と国立国際医療研究センター（NCGM）が統合し、国立健康危機管理研究機構（JIHS）が発足した。JIHSは新型コロナウイルス感染症のパンデミックを契機として設立された専門家組織であり、感染症等の情報分析・研究・危機対応・人材育成・国際協力・医療提供を一体的に担うとともに、「研究・開発機能」の強化を中核的なミッションのひとつとして位置づけている。

JIHS 医工連携室は、こうした組織の使命のもと、東京都医工連携 HUB 機構、一般社団法人日本医工ものづくりcommons等と連携し、臨床ニーズマッチング会、企業向け医療機器海外展開人材育成プログラム等の活動を行っている。産学連携を希望する医療従事者・企業双方からの案件数は年々増加している。臨床ニーズの発掘から企業とのマッチング、共同研究の立ち上げ支援、外部助成金の獲得支援に加え、研究成果の社会実装を見据えた臨床研究・治験への展開支援など、個別に丁寧な伴走が求められるコーディネート業務の性質上、案件数の増加は直接的に人的リソースへの負荷となる。現状の体制では増大する連携の需要を十分にカバーしきれない状況となっている。加えて、研究成果を社会実装につなげるためには、共同研究の調整のみならず、臨床研究・治験を見据えた開発戦略の理解を有するコーディネート機能の強化が求められていることから、今般コーディネーター職の人材を募集することとなった。

## 【業務内容】

臨床研究センター 産学連携推進部 医工連携室において、次の業務に従事する。

（医工連携室の主な業務については、リンクを参照してください。）

[https://ccs.jihs.go.jp/crsp/industry\\_academia/introduction\\_1.html](https://ccs.jihs.go.jp/crsp/industry_academia/introduction_1.html)

- （1）産学連携における研究者の支援（研究内容の調整、契約交渉や企業との連携に関する支援）に関する業務
- （2）産学連携に関するイベントの企画・運営・運用に係る業務  
（上記URL参照のこと：医療機器開発海外展開人材育成プログラム、医療機器の最新動向勉強会、等）
- （3）その他、産学連携推進部において必要な研究及び関連業務

上記の業務を遂行するに当たっては、国立健康危機管理研究機構内の部局（病院診療部門、国立国際医療研究所、国立感染症研究所、事務部門等、臨床研究センター、その他部門）との連携を図り、業務を円滑に推進すること。

## 【応募資格】

- （1）アカデミア又は企業において産学連携推進業務または医療機器の開発業務経験を有すること。
- （2）医学・工学又は関連分野における研究歴又は産学連携推進業務の経験（合算可）を原則として5年以上有する者
- （3）医学・工学又は関連分野の修士以上の学位を有していること、または臨床工学技士等の医療資格を有していることが望ましい。
- （4）優れた協調性を有する者

- 【職 種】 臨床研究センター 産学連携推進部 医工連携室 上級研究員  
※勤務地：東京都新宿区戸山1-21-1
- 【採用人数】 1人
- 【雇用形態】 常勤職員（任期付常勤）
- 【採用日】 令和8年7月1日以降随時（原則1日付）
- 【雇用期間】 採用日から令和9年3月31日まで  
（試用期間6カ月、更新は1回までとする。  
勤務成績及び担当事業の実施状況、機構の運営状況等を勘案して再任の可否を決定）
- 【給 与】 給与：＜基本年俸＞384,000円/月 ※各種税控除前の金額  
＜業績年俸＞年額1,479,000円を基準として業績により変動  
勤務開始日により除算有  
＜他主要手当＞地域手当（上記基本年俸の20%）、通勤手当等  
＜定期昇給＞ なし  
休暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇（病気休暇、忌引）等  
保険：健康保険組合、厚生年金、雇用保険、労災保険等に参加

※処遇詳細は国立健康危機管理研究機構「職員就業規則」及び「職員給与規程」による。

- 【勤務形態】 裁量労働制（1日7時間45分勤務したものとみなす）
- 【締切日】 随時※採用者が決定次第終了
- 【選考方法】 書類選考及び面接  
※面接日程等詳細は書類選考通過者に別途ご連絡します。  
※面接試験にかかる交通費等の支給なし
- 【結果通知】 原則 応募書類到着後10日以内、面接試験後7日以内
- 【応募書類】
  1. 履歴書（様式任意、直近6ヶ月以内の写真添付、高等学校卒業以降の学歴・職務  
歴所属学会（役職）、受賞歴等、PCから連絡可能なメールアドレスを記入）
  2. 卒業証明書、学位、資格免許証等の写し
  3. 主な研究業績及び活動実績（1200字以内）
  4. 研究業績目録（所定の様式に合わせること）  
原著論文、書籍、総説（それぞれ英文、和文）、招待講演、学会発表（国際、

国内)、特許(海外、国内)、競争的研究資金の獲得状況などを分類して記載のこと。

なお、論文発表に関しては、筆頭著者・連絡著者が分かるように、学会発表に関しては、発表者が分かるようにして、すべての著者名・発表者名を記載すること。研究資金に関しては、事業名、期間、代表・分担の別、配分金額などが分かるように記載すること。(投稿中、申請中のものは含めないこと。)

5. 今後の産学連携支援業務に対する抱負(1200字以内)
6. 代表的な論文の別刷 3編以内(コピー可)
7. 推薦状1通(形式自由)、あるいは照会できる方2名の連絡先

※郵送で応募する場合は、封筒に朱書きで「臨床研究センター 産学連携推進部 医工連携室 上級研究員(任期付常勤職員) 応募」と記載すること

※メール応募の場合は標題に上記記載すること

※応募書類閲覧時に Google アカウントでのログインが不要なファイルで送付すること

※応募書類は採用審査の用途に限り使用し、返却せず、当機構において責任をもって破棄します。

**【応募先】**

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

国立健康危機管理研究機構

危機管理・運営局事務総局

総務部 人事課 人事係

電話：03-3202-7181(内線 2026)

Mail：jinji\_center@jihhs.go.jp(メール応募可)